

自分流スタイル、
会津美里町を
舞台にスタート。



すがの かずき
菅野 和毅 さん(30代)

<会津美里町>

美容室とカフェ
(起業)

2020年 Iターン

会津美里町にIターンした美容師

『会津美里町は会津高田地区、新鶴地区、本郷地区で成り立つ、豊かな自然と歴史のある町です。それぞれの地域には特産品があり、高田地区には日本一大きいと言われる会津高田梅や一宮として長く地元で愛されてきた伊佐須美神社、酒蔵など、会津美里町を語るに外せないものがあります。

この町に新しくカフェ兼美容室が出来ました。ご主人の菅野さんは神奈川県生まれ。奥様が会津美里町出身で実家に住みながらお店の準備をしてきたそうです。会津美里町に移住したきっかけ、住んでみての感想などを「B-HAIR&S-CAFÉ」にお伺いして取材しました。』

取材日 2022年9月22日

移住のきっかけと仕事のこと

<移住のきっかけ>

きっかけは夫婦でお店を持ちたいと思ったことです。結婚前は二人とも美容師としていろいろなお店で勤務しました。結婚後、私が20歳後半になった頃から自分のお店を持ちたいと思い、場所を探し始めました。今まで私が働いてきた地域や都内には美容室はかなりの数があるんです。その時、私が勤めていたお店の周辺でさえ、最寄り駅からお店までの間に20店舗以上もありました。こんな激戦りの中でどこにお店を出し、どうやって成功させるのかを考えていました。

妻の実家はここ会津美里町で、何度か来たことがありました。義母は元々美容室をしていたのですが、辞めてお店自体は空き家になっていました。貸店舗を探していくうちに、義母の元美容室の場所が商圏として可能性が高く、ここで開くのがベストと感じて二人で移ることに決めました。

<会津美里町での仕事>

空き家になっていた店舗の掃除から始めました。義母は近くに別の家を建てて住んでいたのですが、そちらに仮住まいしながら7か月ほどかけて空き家の中を片付けました。この片付けが一番大変だったかもしれません。

お店は更地にして美容室とカフェを併設したお店として2022年3月に新築オープンすることができました。美容室って行きつけのお店を変えるのに勇気がいると



思うんです。うちは入り口が一緒なので、カフェに来たことがきっかけで美容室のお客になる方もいますし、珈琲を飲みながら髪を切る番を待つ方もいらっしゃると思います。

カフェで出す珈琲は私がマメ選びから焙煎、淹れるところまでこだわっています。珈琲が好きなのでお客様にお薦めの味をご案内したりします。お客様の中には私がカフェ担当で妻が美容師だと思っている人もいますよ。

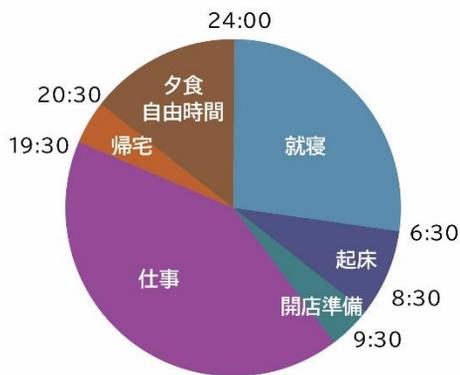
<会津美里町での暮らし>

地域の方は妻のことも知っていますし、今のところ何も問題はありません。義母が元美容室をしていた場所ということもあり、近所の方や義母のお客様だった方も来てくださいます。妻がその方たちの良い話し相手になっていて、昔話に花が咲いていますよ。地域の人にとっては昔の話ができるのって大事なんだと思います。地域の話は妻の担当ですね。移ってからすぐ近くにドラッグストアがオープンして買い物便利になったのはよかったです。心配なのは初めての冬なので除雪がどのくらい必要かということです。



珈琲好きを仕事に活かす

ある一日のスケジュール



<会津美里町の魅力>

会津美里町は町の大きさも適度ですし、生活しやすいです。もともと私は満員電車がすごく苦手でした。一駅でも乗りたくないくらいです。そのストレスがないのは大きいです。仕事後も家に帰ってのんびりできればいいタイプなので、田舎暮らしは苦痛ではありません。

会津美里町に来て思ったのはご飯が美味しいですね。義母や妻が作ってくれる、ちょっとしたものなんでも美味しくてスゴイと思います。ただ、当然のように3食白いご飯がでてくるのにはちょっとビックリしました。たまにパンが食べたくくなります。

<将来の夢>

私としては、カフェに入りやすくそうなシニア世代の男性がお店に来てくれるようになれば嬉しいです。今、よく一人で珈琲を飲みに来てくださる方がいるのですが、うちが情報交換や息抜きの場所になっているようなので、そういう人がもっと増えて気軽に来れるような場にしていきたいです。

最近では地元紙で美容室が紹介されたこともあって、会津若松市や喜多方市の方など少し離れた地域の方も来てくれるようになりました。

今まで積み上げてきた美容の技術には自信がありますので、会津の方々がもっと来てくれるお店にしていきたいと思っています。

菅野さんの行動歴

神奈川県生まれ ⇒ 東京都(専門学校) ⇒ 東京都・神奈川県(就職) ⇒ 会津美里町へ

移住を検討している方にアドバイス

シニア世代はまだ方言があります。じっくり聞いて、耳馴染みさせる必要があります。



センスのいい外観。美容室とカフェは入り口は一緒

現住人口 18,342人 男性/8,824人 女性/9,518人

面積 276.33平方キロメートル

標高 海拔 225.7m(会津美里町役場)

最寄駅 JR只見線「会津本郷駅」本郷地域 「会津高田駅」高田地域 「新鶴駅」「根岸駅」新鶴地域

最寄IC 磐越自動車道「新鶴スマートIC」

保・幼・こ 認定こども園 4園

小学校数 公立 4校

中学校数 公立 3校

高校数 公立 1校

病院数 病院 1か所 診療所 3か所 歯科 5か所

町の特徴 会津盆地の西側に位置し、大きく3エリアに分かれている町。会津伊佐須美神社は会津の中でも信仰の大事な場所である。また、会津本郷焼、高田梅、新鶴のオタネニンジンなど、特徴のある産品が揃っている。最近はブドウ栽培の延長でワイナリーもでき新しい取組にも積極的な地域である。

**移住
サポート
窓口**

会津美里町役場(政策財政課)

会津美里町移住・定住サイト「美の里でくらす。みさとぐらし」 misato-iju.jp

電話:0242-55-1171

メール:seisaku@town.aizumisato.fukushima.jp

